

第42回「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール受賞作品

J Aグループでは「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを実施しています。

このコンクールは、子どもたちに、お米やごはんがどのように作られ食卓に並んでいるのか、そして稲作がどのような役割を果たしているのかなどを学び、理解を深めることを狙いとしています。

作品では、子どもたちが毎日食べているごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米や稲作の思い出などを自由に表現しています。

今回の特集では、秋田県で優秀賞を受賞し、全国コンクールへ推薦された作品を紹介します。

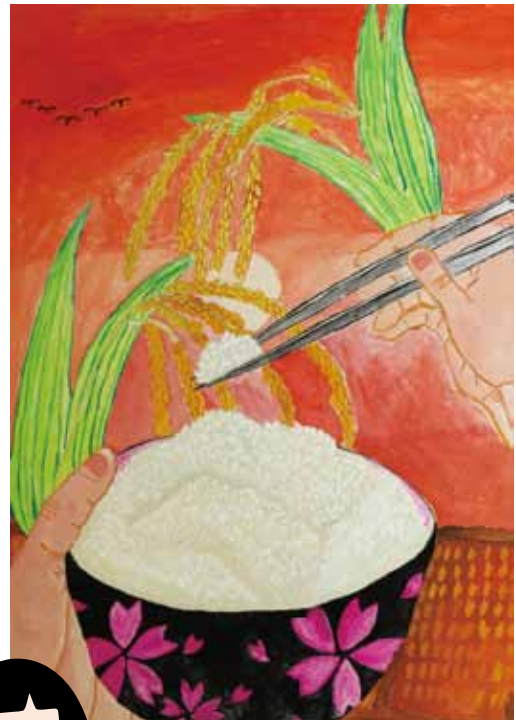


◆ 秋田県優秀作品 ◆ 「バンザイ田植え完了」

能代市立能代第二中学校 1年

いせ あさこ
伊勢 萌子さん

2人の兄妹が朝から夕方まで一生懸命田植えをして、植え終わった達成感を表現しました。また、泥だらけになって2人で喜んでいる温かみのある絵にしました。



◆ 秋田県優秀作品 ◆ 「お米1粒1粒大切に」

能代市立能代第二中学校 1年

きしだ ちひろ
岸田 知大さん

1粒1粒残さないで大事に食べてもらいたいという願いを込めて書きました。また、ごはんの白さを際立たせるために、夕方の背景にしました。

